



しかむ 思可牟

多岐にわたるジャンルで、なお且つグループで活動する展覧会が 35 年を超えることは希有です。それは、メンバーがそれぞれに個を確立し、香川県に根付いた活動をしているからこそ出来る事だと思っています。主宰者が社中を仕切り、ピラミッド的な権威を構成する一般的なグループとは一線を画しています。

毎回、各々の作品が「思可牟」という「場」に集まると、会場に不思議な調和と新しい発見が生まれます。今までに無い空間を作り出す面白さや、個性がぶつかり合いながら「思可牟」のハーモニーを生み出す魅力は、長年続けてきた活動の成果だと思っています。その発見が次の展覧会開催の原動力となっています。参加者も年々増え、その成果が期待できます。

思可牟の活動が香川の美術界の一翼を担い、新しい風を吹かし続けていると自負しております。
今年はどんな風がふくのか楽しみにご高覧ください。

「思可牟」

井上 順子（高尾）
大川原暢人
大川原誠人
樫原 則子
兼若 和也
河崎まゆ子
貴志 勉
栗島 孝美
後藤 健吉
佐伯 栄治
谷住奈菜子
田村久留美
西山 寛
橋本 莉歩
長谷川隆子
平野 年紀
福場友美子
堀 りつ子
矢野 康子

2025.
6/10 Tue ▶▶▶ 8/3 Sun

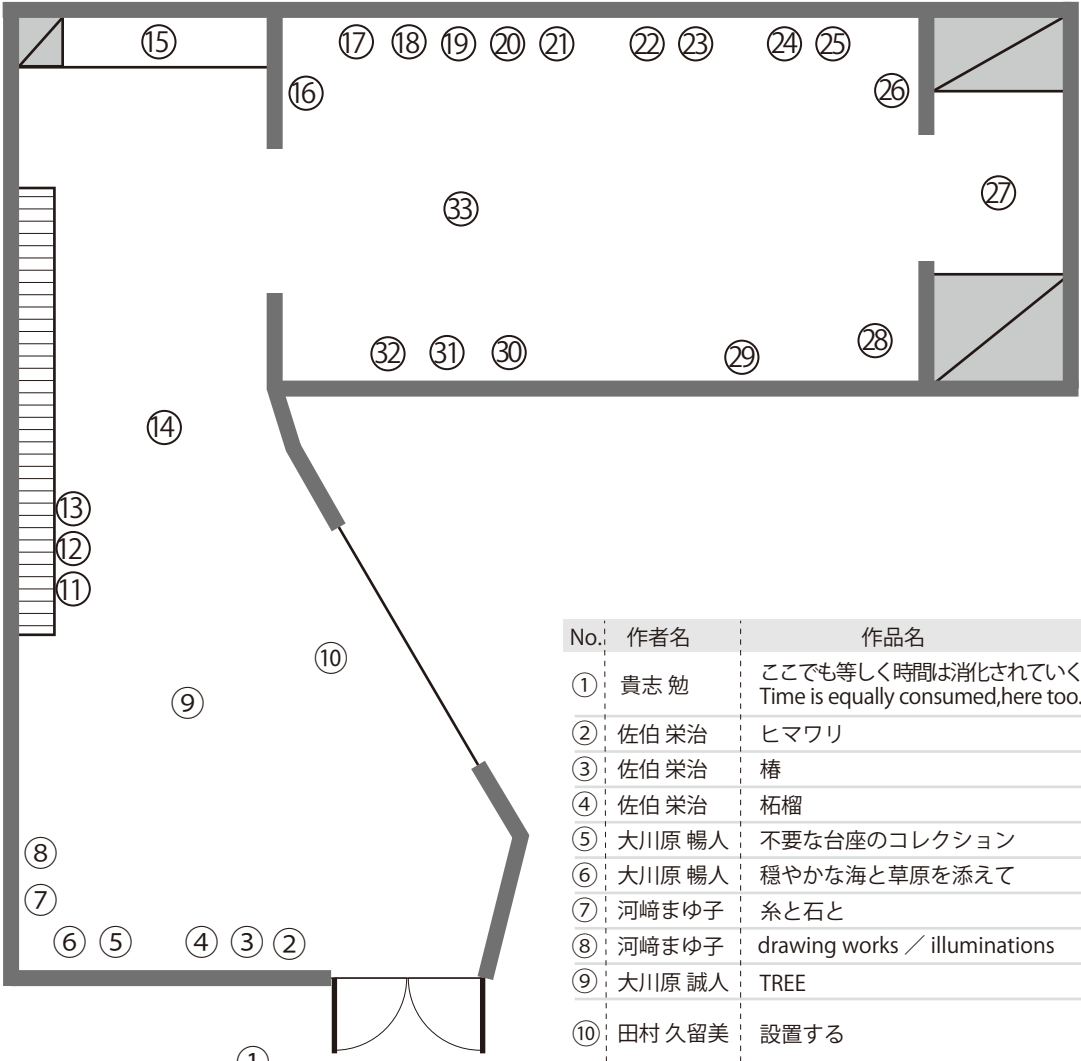


美術グループ「思可牟（しかむ）」は、京都市立芸術大学を卒業（修了）した香川県出身もしくは在住の作家で構成されています。「思可牟」という言葉は、1988年に漆芸家の明石朴景氏が、現代に向けて新しい試みを留まることなく挑戦し続けるとの意味で、「むかし」の逆さ読み、「しかむ」と命名しました。

日本画、水彩画、洋画、版画、漆芸、陶芸、染色、立体、映像など、多岐にわたるジャンルで活動し、年に一度集まりグループ展を開催する「思可牟」の39回目の展覧会です。

会場に新しい空間を創り出し、個性のハーモニーを生み出す「思可牟」の、ユニークな展示をお楽しみください。

高松市塩江美術館



No.	作者名	作品名	制作年	材質等
①	貴志 勉	ここでも等しく時間お消化されていく Time is equally consumed,here too.	2025	陶 その他
②	佐伯 栄治	ヒマワリ	2021	キャンバスに油彩
③	佐伯 栄治	椿	2024	キャンバスに油彩
④	佐伯 栄治	柘榴	2024	キャンバスに油彩
⑤	大川原 暢人	不要な台座のコレクション	2025	ミクストメディア 映像
⑥	大川原 暢人	穏やかな海と草原を添えて	2025	写真
⑦	河崎まゆ子	糸と石と	2025	石、合成樹脂塗料、糸
⑧	河崎まゆ子	drawing works ／ illuminations	2025	BFK 版画紙、鉛筆
⑨	大川原 誠人	TREE	2025	リネン 反応染料
⑩	田村 久留美	設置する	2025	パフォーマンス映像、テント、 固定するための道具
⑪	西山 寛	男児の品格	2025	ポリスチレン樹脂、珪藻土
⑫	西山 寛	箱入り男児 Jr.	2025	ポリスチレン樹脂、珪藻土
⑬	西山 寛	MODEL5	2025	ポリスチレン樹脂、珪藻土
⑭	平野 年紀	風神マシーン 壱号	2025	脚立、サーキュレーター、電気 ドリル、プロアー、レコードプレー ヤー、電気 等
⑮	後藤 健吉	啓示	2025	漆
⑯	谷住 奈菜子	苦々しい擬態	2023	岩絵具、水干、紙本
⑰	矢野 康子	花車Ⅰ	2025	麻紙に岩絵具
⑱	矢野 康子	ミヤマキリシマ	2024	麻紙に岩絵具
⑲	矢野 康子	都忘れ	2024	麻紙に岩絵具
⑳	矢野 康子	花車Ⅱ	2025	麻紙に岩絵具
㉑	矢野 康子	阿蘭陀海芋	2024	麻紙に岩絵具
㉒	堀 りつ子	Iris 2025 Ⅰ	2025	紙 水彩絵の具 墨
㉓	堀 りつ子	Iris 2025 Ⅱ	2025	紙 水彩絵の具 墨
㉔	樫原 則子	水仙花	2025	板に岩絵の具
㉕	樫原 則子	秋明菊	2025	板に岩絵の具
㉖	兼若 和也	étude	2025	雲肌麻紙、鍍箔、銅箔、顔料、 ヤク膠
㉗	長谷川 隆子	森のうつしもの	2025	和紙 切り絵
㉘	橋本 莉歩	見える景色	2025	キャンバスに油彩
㉙	福場 友美子	この地が教えてくれるもの	2025	木、石粉粘土、麻布、漆、 地の粉、砥の粉、顔料
㉚	井上 順子	夕景瀬戸・屋島山上より	2025	麻紙・箔、岩絵具
㉛	井上 順子	白雲木	2025	板に布・箔、岩絵具
㉜	井上 順子	せつこく蘭	2025	板に布・箔、岩絵具
㉝	栗島 孝美		2025	麻紐

■ 長谷川 隆子
HASEGAWA TAKAKO

1981 愛媛県生まれ

2006 京都市立芸術大学大学院 美術研究科彫刻専攻 修了

こども絵画造形教室アトリエ KUCCA 主宰

NPO 法人アーキペラゴ 芸術士＊ 所属

香川大学教育学部 美術領域 彫刻 非常勤講師

観音寺市在住



<https://www.hasegawatakako.net>

《慧眼》2023

■ 平野 年紀
HIRANO TOSHINORI

1958 高松市生まれ

1984 京都市立芸術大学大学院絵画専攻日本画 修了

2022 「Art Summit on the 御山」

2022「Bridge Over All Art」旧三豊市立辻小学校

「Art Exhibition これから起こること」 Kinco hostel and caf

2024 香川の異色四人展 善通寺市美術館

2023・2024・2025 アートエコーまんのう 小さな山の展覧会

高松市在住



《永遠回帰する犬のような人生》2024

■ 福場 友美子
FUKUBA YUMIKO

1994 大阪府生まれ

2015 あいづまちなかアートプロジェクト 参加 (福島)

2016 グループ展「うるし5人部屋」(京都)

2017 京都市立芸術大学作品展 市長賞 受賞

京都市立芸術大学工芸科漆工専攻 卒業

「漆芸の未来を拓く 生新の時」出展 (石川)

2021 香川県漆芸研究所 研究生課程 修了

2022 瀬戸内国際芸術祭 漆の家プロジェクト 参加

kamome.Shop&Atelier 開業 (香川)

「香川初! 伝統と現代をしつらえる 展」出展 (香川)

2023 「工芸ウィーク 2023 Installation of KOGEI」出展 (香川)

2024 「思可牟 展」出展 (香川)

「ファースト。パトロネージュ・プログラム 2024」出展 (東京)

201・2021

高松市在住



《陶器乾漆像「僕らはまだこの世界をほんの少し知っているに過ぎない」201・2021

■ 堀 りつ子
HORI RITSUKO

1962 兵庫県生まれ

1987 京都市立芸術大学大学院絵画専攻版画 修了

高松市在住



《Iris 2024 II》2024

■ 矢野 康子
YANO YASUKO

1961 年 高松市生まれ

1983 年 京都市立芸術大学日本画科 卒業

高松市在住



《ミヤマキリシマ》2024

■ 佐伯 栄治
SAEKI EIJI

1951 香川県小豆島町生まれ

1975 同志社大学経済学部 卒業

1980 京都市立芸術大学美術学部西洋画科 卒業

2014 新協美術展 新人賞

2015 香川県美術展 洋画部門 県知事賞

しんわ美術展 奨励賞

2017 新協美術展 ホルベイン賞

2018 新協美術展 奨励賞

2019 しんわ美術展 奨励賞

2021 新協美術展 会員優秀賞

しんわ美術展 奨励賞

2023 新協美術展 新協賞

新協美術会会員

三木町在住



《薔薇》2024

■ 谷住 奈菜子
TANIZUMI NANAKO

1999 高松市生まれ

2023 京都市立芸術大学美術科日本画専攻 卒業

2021 グループ展「京都市立芸術大学日本画専攻 古画研究の現在」上賀茂神社境内 (庁屋・馬場殿)

京都市立芸術大学大学院美術専攻日本画 在籍

京都府在住



《遺恨》2024

■ 田村 久留美
TAMURA KURUMI

2022 秋田公立美術大学 アーツ&ルーツ専攻 卒業

2022 「サーフィン (ここにあるビーフン)」

千鳥文化、コーボ北加賀屋、音ビル他 (大阪)

2023 「ハ」京都市立芸術大学小ギャラリー (京都)

2023 「スローイング・スパゲッティ at VOXビル」VOXビル (京都)

2023 「路地裏の舞台によこそ2023」西成の路上 (大阪)

2024 「みんなの大同窓会」Alternasu/オルタナス (秋田)

2024 「スローイング・スパゲッティ at HAPS HOUSE-話し合いのためのパフォーマンス-」 HAPS HOUSE (京都)

2024 京都市立芸術大学大学院修士課程 彫刻専攻 修了

2024 「お隣から50円引|スクラッチ」HAPS HOUSE (京都)

2024 「路地裏の舞台によこそ2024」西成の路上 (大阪)

2024 「スローイング・スパゲッティ at 御殿山生涯学習美術センター」御殿山生涯学習美術センター (大阪)

2025 「スローイング・スパゲッティ at 京都芸術センター」京都芸術センター (京都)

京都市在住



《脱出する》2023

■ 西山 寛
NISHIYAMA HIROSHI

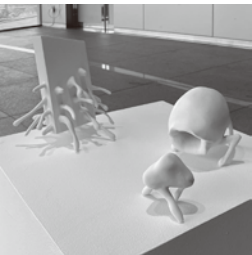
1987 香川県生まれ

2011 京都市立芸術大学美術学部彫刻専攻 卒業

2015 個展「プレイルーム 遊具の提案」KUNST ARZT (京都)

2016 ～ 思可牟展 (香川)

丸亀市在住



《No.2-4》2024

■ 橋本 莉歩
HASHIMOTO RIHO

1999 年 香川県生まれ

2022 年 武蔵野美術大学造形学部油絵専攻 卒業

2024 年 京都市立芸術大学大学院美術研究科油画専攻 修了

2022 年 「アートアワードトーキョー丸の内 2022」新丸の内ビルディング (東京)

2023 年 グループ展「たくさんの時間がある中で、木が倒れる瞬間に出会ってしまったら」同志社大学里山キャンパス(奈良)

2025 年 個展「ni・zi・no・ma」タメンタイギャラリー(広島)

岡山県在住

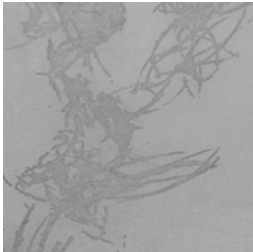


《露》2025

■ 兼若 和也
KANEWAKA KAZUYA

1994 京都市立芸術大学美術学部美術科日本画専攻 卒業

京都市在住



《étude》2025



<https://zakwak.wixsite.com/kazuyakanewaka>

■ 河崎 まゆ子
KAWASAKI MAYUKO

1977 東京都生まれ

2001 武蔵野美術大学造形学部油絵学科卒業 研究室賞受賞

2003 京都市立芸術大学大学院美術研究科油画専攻 修了

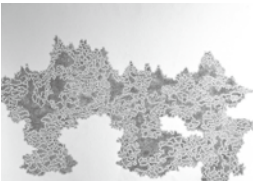
2002 「Entrancement」 ギャラリーそわか (京都)

2006 VOCA 展 2006 上野の森美術館 (東京)

2008 「是が非の絵画」 daiwa press viewing room (広島)

2023～ 思可牟展

高松市在住



《drowning works -illuminations-》2024

■ 貴志 勉
KISHI TSUTOMU

1952 大阪市生まれ

1980 京都市立芸術大学陶磁器専攻科 修了

2024 御堂筋アート (大阪)

白鳥神社 Art Summit on the 御山 (香川)

高瀬川野外彫刻展 (京都)

日韓交流美術展・国際交流総合展 (京都)

東かがわ市在住



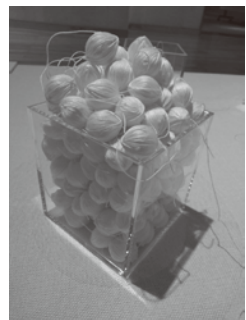
《邪鬼》2024

■ 栞島 孝美
KUWASHIMA TAKAMI

1958 高松市生まれ

1980 京都市立芸術大学工芸科染織専攻 卒業

高松市在住



《無題》2024

■ 後藤 健吉
GOTOH KENKICHI

1952 高松市生まれ。

1978 京都市立芸術大学専攻科塗装 (現漆工) 専攻 修了

2011 高松市文化奨励賞 受賞

2012 「漆と人形 後藤健吉・朝子展」ギャラリーマロニエ (京都府)

2015 「塗って重ねて白と黒 後藤健吉 朝子展」 Azabujuban gallery (東京都)

2016・2019・2024 香川県展審査員

2017 「時をこえて響き合うもの」 Rycom Anthropology (沖縄県)

2021 日本現代工芸美術展審査員

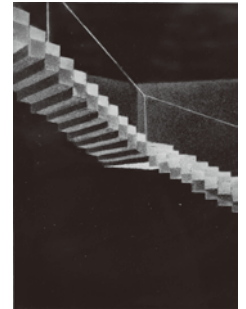
2023 「後藤健吉・朝子天モノクロームの光」塩江美術館 (香川県)

「後藤健吉展 漆黒をかたどる」 勝山文化往来館ひしおホール (岡山県)

2025 「業人案集展」ギャラリーマロニエ (京都府)

日展会友 現代工芸美家協会評議員

高松市在住



《啓示》2025

■ 井上 (高尾) 順子
INOUE JYUNKO

1957 高松市生まれ

1982 京都市立芸術大学大学院絵画専攻日本画 修了

1979 香川県美術展 日本画部門 知事賞

1986 栃木県に居住

日本画教室 絵画教室主催 年毎に教室展開催

栃木県真岡市文化協会 理事 審査員

2014 個展「野に咲く花によせて」(栃木県)

2014 大韓民国に居住

水彩画グループ展「素素展」

2016 帰国、思可牟展に参加

2021 日韓美術交流展 (神戸市、韓国広州市)

高松市在住



《蒼茫瀬戸》2024

■ 大川原 暢人
OOKAWAHARA NOBUTO

1993 香川生まれ

2020 京都市立芸術大学大学院美術研究科彫刻専攻 修了 (個展)

2017 「チーニング・ガム」W+k (東京都)

2024 「高いところ」展望ギャラリーテラス計画 (北海道) (グループ展・受賞歴)

2018 「ぼくらとみんなは生きている～持続可能な愛のステージ～」@KCUIA (京都府)

2019 「HF1」pehu (大阪府)

2020 「ぼくらとみんなは生きている 10 ～豚の旅ともいいきれない～」四谷未確認スタジオ (東京都)

「アートアワードトーキョー丸の内 2020」審査員賞 (審査員今村有策氏)

2022 「京都市立芸術大学大作品展」大学院市長賞

「ぼくらとみんなは生きている～ 15 主人公 /25 時のプザーピーター～」samegallery (東京都)

2023 「made and seek」札幌 PSARCO (北海道)

「ぼくらとみんなは生きている 20 ～姿勢の鳥～」アーティスト・イン・レジデンスあさひかわ VKTR (北海道)

高松市在住



《わく》2024

■ 大川原 誠人
OOKAWAHARA MAKOTO

1962 高松市生まれ

1987 京都市立芸術大学大学院工芸専攻染織 修了

1993・1995 シアトル桜祭日本文化祭 (シアトル)

2008 「布をめぐる旅」高松市歴史資料館

2010・2013・2015 「Art at the Temple 総本山 善通寺」

2011 「さぬきの染 大川原静雄・誠人展」高松市石の民俗資料館

2012 高松市文化奨励賞

2013・2016・2019・2022・2025 瀬戸内国際芸術祭 男木島「TEAM 男気 (おぎ)」

2013・2016・2018・2020・2022・2024 「Art Summit on the 御山」白鳥神社

2014・2016「Artwork10」「Artwork12」灸まん美術館

2021 かまどホールで個展 (坂田市)

2024 「One Piece」1つだけ美術館

香川県伝統工芸士

高松市在住



《藍舟〇》2024

■ 榎原 則子
KASHIHARA NORIKO

1953 さぬき市生まれ

1976 京都市立芸術大学美術学部日本画科 卒業

さぬき市在住



《月明かりに》2024